

ワンヘルスの歩み

● 平成 5 年（1993 年）_ベルリン宣言

「人と動物の共通感染症の防疫推進や人と動物の絆を確立するとともに平和な社会発展と環境保全に努める」

● 平成 16 年（2004 年）_マンハッタン原則

「ワンワールド・ワンヘルス」をテーマとするシンポジウムにて、世界中の専門家が感染症リスクの抑制を図る戦略的枠組みを提示

● 平成 24 年（2012 年）_「ワンヘルス推進の覚書」

世界獣医師会と世界医師会が覚書を調印

● 平成 28 年（2016 年）_福岡宣言

第 2 回世界獣医師会-世界医師会” One Health” に関する国際会議にて、採択

ワンヘルスとは

● 厚生労働省 HP

ヒトと動物、それを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、ヒトと動物の健康と環境の保全を担う関係者が緊密な協力関係を構築し、分野横断的な課題の解決のために活動していこうという考え方。

● 福岡県ワンヘルス推進基本条例

この条例において「ワンヘルス」とは、人と動物の健康及び環境の健全性はひとつのもの、すなわち「健康は一つ」であるとの概念又は理念をいう。

● 徳島県ワンヘルス推進条例

この条例において「ワンヘルス」とは、人及び動物の健康並びに環境の健全性はひとつのものであるとの理念をいう。

● WHO（ワンヘルス・ハイレベル専門家パネル（OHHLEP）による定義）

ワンヘルスとは、ヒト、動物、生態系の健康のバランスを持続的に保ち、最適化することを目的とした、統合的で統一的なアプローチである。

⇒まとめると、

「人間、動物、環境（生態系）の健康を一体として捉える理念、考え方」